

勝利に与る、祈りの勇者たち

とりなしの祈り⑦

創世記1章～3章

私たちは、天地創造の神様がお造りになった世界に生かされています。しかしこの世界の現実には、神様のみこころ通りではないことが多いのも事実です。

原因は、神様が人に与えられた世界を治める権威を、人は罪によってサタン(悪魔)に盗み取られたことです。今、この世界は、サタンが支配権を持っているのです。

しかし、イエス・キリストは十字架の血の代価を払って、この支配権を取り返して下さいました。ですからサタンはイエス・キリストにあるクリスチャンに侵入することはできかません。しかし主の忠実なクリスチャンがキリストの名によって祈り、神の権威を主張しない限り、いつまでもサタンの影響を受け続け、サタンにいいようにやられてしまいます。そして、この事に気付いている者は少ないのです。

サタンは災いや苦しみによって私たちが信仰から離れさせ、キリストにある権威を奪い取ろうと狙っています。ですから私たちは祈りにおいて、イエス・キリストの名により大胆に闇の力と戦うことが必要なのです。

聖書の学び

I、人が失った権威

1、始めの人アダムは、神様からどのような役目をもって、造られたのでしょうか。(創世記1:26) 海・空・家畜・地のすべてのもの・地の上を這うすべてのもの

2、善悪の知識の木の実を食べて、失ったものは何でしょうか。

(創世記2:17)

①エデンの園から追放された… 永遠に生きることがないように。(創世記3:22～24)

②神の前に、死んでいる者(エペソ2:1)

③サタン(空中の権威を持つ支配者)の権威に従って歩む者に成り下がった。

3、イエス・キリストが来られるまで、人間はこの世の支配者サタンについて、隠されていて、分かりませんでした。

